

本を読んでいる君が好き



10月27日(木)～11月9日(水)は「読書週間」

図書館では「読書週間」にちなんで、各館ではおはなし会、映画会など、さまざまな行事を開催します。▶いずれも当日、直接会場へ。

読書週間 各館の行事

三鷹図書館本館 ☎43-9151	
11月2日(水) 午後3時	おはなし会(英語と日本語による読み聞かせ) パネルシアター「これはジャックのたてたいえ」ほか(三鷹市文庫連絡会共催・地域ボランティア協力)
11月5日(土) 午後2時	郷土史講座「みたかの戦争遺跡」をたずねて
11月9日(水) 午後3時	人形劇「かえるくん かえるくん」ほか(人形劇団ひばりあむ公演)
下連雀図書館 ☎43-9159(水曜日休館)	
10月27日(木)～11月1日(火)	展示・貸し出し テーマ図書「むかしばなし」
東部図書館 ☎49-3851	
11月2日(水) 午後3時	影絵「わたしはだれでしょう?」 「三枚のおふだ」(ボランティアグループミックスジュース協力)
11月9日(水) 午後3時	工作「ふしぎなわをつくってみよう!」
西部図書館 ☎33-1311	
11月2日(水) 午後3時	工作「つくってみよう!かみこうさく」
11月9日(水) 午後3時	映画会「みにくいあひるの子」ほか
三鷹駅前図書館 ☎71-0035	
10月28日(金) 午後7時	おとなが楽しむおはなし会(三鷹市文庫連絡会・わたげの会共催)
11月2日(水) 午後3時	おはなし会、パネルシアター「ふくろうのそめものやさん」ほか(地域ボランティア協力)
11月9日(水) 午後3時	おはなし会「やまなしもぎ」ほか(地域ボランティア協力)

移動図書館「ひまわり号」
11月の巡回予定
移動図書館「ひまわり号」(図書数約3千500冊)は、隔週で市内13カ所を巡回し、本の貸し出しを行っています。貸出カードは市内図書館と共通です。初めての方にはその場でカードを発行しますので、住所を確認できるもの(免許証、学生証、健康保険証など)をお持ちください。
火曜日巡回
1・15・29日 のぼり湯横広場(井口五丁目) 午前9時20分～10時20分 どんぐり山(大沢四丁目) 午前10時30分～11時30分 三鷹児童公園(井の頭二丁目) 午後1時30分～4時
8・22日 三鷹台公園管理事務所前(牟礼二丁目) 午前9時30分～11時 東野住宅(深大寺二丁目) 午後1時30分～4時

30分～4時
木曜日巡回
3・17日 堀合児童公園(上連雀二丁目) 午前10時～11時 都営中原三丁目(中原三丁目) 午後1時30分～4時
10・24日 北野地区公会堂(北野四丁目) 午前10時～11時 弘済園(下連雀五丁目) 午後1時30分～4時
金曜日巡回
4・18日 上水北児童遊園(井の頭三丁目) 午前9時30分～11時 新川公園管理事務所前(新川四丁目) 午後1時30分～4時
11・25日 中原地区公会堂(中原四丁目) 午前10時～11時 井の頭公園駅前広場(井の頭三丁目) 午後1時30分～4時
インターネットによる予約図書(貸出中、注文中の本のみ)も巡回会場で受け取ることができます。
貸出期間は次の巡回日までですが、各図書館に返却することもできます。
↓三鷹図書館 ☎43 91 51

会話の中で自分の意見をうまく伝えるって難しいと感じていませんか?自分の気持ちや意見を相手に押し付けるのではなく、誠実に、率直に、対等に伝えることが相手の良い関係を築く第一歩です。自分も相手も大切にしたいコミュニケーション(アサーティブネス)について学んでみませんか?
11月2日(水)30日の毎週水曜日(23日(祝)を除く全4回) 午前10時10分～午後0時10分 三鷹市中央通りタウンプラザ4階女性交流室で、講師はアサーティブジャパン派遣講師。生後3カ月、学齡前児の保育あり。食事代400円。
10月17日(月)26日(水)に企画経営室 ☎内線2115へ申し込む。先着20人。
第1回は必ず出席してください。

三鷹市市民文化祭

10月29日(土)～11月27日(日)

市・市教育委員会・三鷹市芸術文化協会主催。市民のみならずの芸術・文化活動の発表の場です。多くの方のご来場をお待ちしています。
▶特に記述のないものは当日、直接会場へ。
☎生涯学習課 ☎内線3316・三鷹市芸術文化協会(社会教育会館内) ☎49-2521

芸術文化センター	
開会式	10月29日(土) 午後2時45分 (風のホール)
午後のクラシック	10月29日(土) 午後3時 (風のホール)
邦楽大会	11月6日(日) 正午 (星のホール)
みたか市民合唱コンサート	11月6日(日) 午後1時 (風のホール)
吹奏楽のつどい	11月13日(日) 午前10時30分 (風のホール)
日本舞踊の会	11月13日(日) 午後0時30分 (星のホール)
今宵をジャズで楽しく	11月19日(土) 午後6時30分 (風のホール)
謡曲大会	11月20日(日) 午前10時30分 (星のホール)
大正琴の会	11月20日(日) 午後0時30分 (風のホール)
三鷹の囃子と和太鼓大会	11月27日(日) 午後0時30分 (星のホール)
表章式・閉会式	11月27日(日) 午後4時 (星のホール)
工芸展・華道展	11月1日(火)～6日(日) 午前10時～午後6時 最終日は午後4時まで。(地下1階創作室)
市役所中庭	
菊花展	10月31日(月)～11月6日(日) 午前10時～午後4時
公会堂	
吟詠剣詩舞大会	10月30日(日) 午前10時
民謡大会	11月6日(日) 午前9時30分
'05洋舞フェスティバル	11月13日(日) 午後4時30分
現代日本舞踊の会	11月20日(日) 午前10時30分
三鷹歌謡音楽祭	11月23日(祝) 午前10時
美術ギャラリー	
美術展	11月1日(火)～6日(日) 午前10時～午後6時 最終日は午後4時まで。
写真展・書道展	11月15日(火)～20日(日) 午前10時～午後6時 最終日は午後4時まで。
みたか井心亭	
秋季茶会	11月3日(祝) 午前10時～午後3時 席主= 台目席 裏千家・小野宗麗 / 立礼席 煎茶黄葉掬泉流・弓削利堂 / 南座敷 表千家・大野宗照 会費=1,500円(実費)3席のうち2席入れます
社会教育会館	
短歌会	11月6日(日) 午後1時30分
俳句会	11月13日(日) 午後1時
囲碁大会	11月12日(土) 午前9時30分(クラス別) ▶参加希望の方は11月20日(日)までに芸術文化協会 ☎49-2521へ申し込む。
市内	
三鷹市文化財めぐり	11月23日(祝) 午前9時30分 くわしくは広報みたか11月6日号をご覧ください。

出演・作品出品の申し込みは終了しています。

男女共同参画講座
「自分の気持ちを伝えよう」身近なコミュニケーション」
対象は在勤・在学を含む女性市民。仕事、友達、家族の

郷土史講座「みたかの戦争遺跡をたずねて」
今も残る戦争遺跡を通して郷土三鷹の歴史を学びます。
11月5日(土) 午後2時～4時 三鷹図書館本館2階集会所で、講師は国際基督教大学高等学校教諭の高柳昌久さん。
10月18日(火)から同館 ☎43 9151へ申し込む。先着50人。

日程	内容
11月2日(水)	アサーティブネスって何?～自分のコミュニケーションパターンの振り返り～
11月9日(水)	頼む、断る。気持ちを伝えよう～アサーティブに頼む、断る方法～
11月16日(水)	わたしを伝える～言葉で自分の気持ちを伝える、相手の理解～
11月30日(水)	ほめたりほめられたり～自分も相手も大切にしたいコミュニケーションのまとめ～

11月2日(水)30日の毎週水曜日(23日(祝)を除く全4回) 午前10時10分～午後0時10分 三鷹市中央通りタウンプラザ4階女性交流室で、講師はアサーティブジャパン派遣講師。生後3カ月、学齡前児の保育あり。食事代400円。
10月17日(月)26日(水)に企画経営室 ☎内線2115へ申し込む。先着20人。
第1回は必ず出席してください。

市市民文芸
三鷹短歌会9月の秀歌 (選と評) 金田 兼直
駅前灯のゆるい軌道に信号を待ちあるの我の脳裏に 神玉満智子
「評」 懐子を被り、日傘を差していても酷暑のために頭がくらくらするといつた日が今年はいくつあったか、そんな体験を「脳裏」に刻んだが、オーバではない。
炎天下に紅色さやかな立派な立派な待つバスの窓外に見ゆ 大平 光子
「評」 「さやか」は「明か」。紅色鮮やかな立派な立派な待つバスの窓外に見つけたというだけだが、冷房のかかった車内から見た炎天下の花に心が動かされたのだらう。
耳鳴りの音の中より捉えたり蝉の鳴く音のすがすがしさを 横尾えり子
「評」 「すがすがし」は耳鳴りに難渋している作者の実際の吐露に他ならない。健康者には詠えない一首。
高山の古き街並み巡り来て汗拭ひつつかき氷食ふ 望月 綾乃

市民文芸
三鷹短歌会9月の秀歌 (選と評) 金田 兼直
駅前灯のゆるい軌道に信号を待ちあるの我の脳裏に 神玉満智子
「評」 懐子を被り、日傘を差していても酷暑のために頭がくらくらするといつた日が今年はいくつあったか、そんな体験を「脳裏」に刻んだが、オーバではない。
炎天下に紅色さやかな立派な立派な待つバスの窓外に見ゆ 大平 光子
「評」 「さやか」は「明か」。紅色鮮やかな立派な立派な待つバスの窓外に見つけたというだけだが、冷房のかかった車内から見た炎天下の花に心が動かされたのだらう。
耳鳴りの音の中より捉えたり蝉の鳴く音のすがすがしさを 横尾えり子
「評」 「すがすがし」は耳鳴りに難渋している作者の実際の吐露に他ならない。健康者には詠えない一首。
高山の古き街並み巡り来て汗拭ひつつかき氷食ふ 望月 綾乃

市民文芸
三鷹短歌会9月の秀歌 (選と評) 金田 兼直
駅前灯のゆるい軌道に信号を待ちあるの我の脳裏に 神玉満智子
「評」 懐子を被り、日傘を差していても酷暑のために頭がくらくらするといつた日が今年はいくつあったか、そんな体験を「脳裏」に刻んだが、オーバではない。
炎天下に紅色さやかな立派な立派な待つバスの窓外に見ゆ 大平 光子
「評」 「さやか」は「明か」。紅色鮮やかな立派な立派な待つバスの窓外に見つけたというだけだが、冷房のかかった車内から見た炎天下の花に心が動かされたのだらう。
耳鳴りの音の中より捉えたり蝉の鳴く音のすがすがしさを 横尾えり子
「評」 「すがすがし」は耳鳴りに難渋している作者の実際の吐露に他ならない。健康者には詠えない一首。
高山の古き街並み巡り来て汗拭ひつつかき氷食ふ 望月 綾乃

市民文芸
三鷹短歌会9月の秀歌 (選と評) 金田 兼直
駅前灯のゆるい軌道に信号を待ちあるの我の脳裏に 神玉満智子
「評」 懐子を被り、日傘を差していても酷暑のために頭がくらくらするといつた日が今年はいくつあったか、そんな体験を「脳裏」に刻んだが、オーバではない。
炎天下に紅色さやかな立派な立派な待つバスの窓外に見ゆ 大平 光子
「評」 「さやか」は「明か」。紅色鮮やかな立派な立派な待つバスの窓外に見つけたというだけだが、冷房のかかった車内から見た炎天下の花に心が動かされたのだらう。
耳鳴りの音の中より捉えたり蝉の鳴く音のすがすがしさを 横尾えり子
「評」 「すがすがし」は耳鳴りに難渋している作者の実際の吐露に他ならない。健康者には詠えない一首。
高山の古き街並み巡り来て汗拭ひつつかき氷食ふ 望月 綾乃